

	北波多小学校 学校だより7号	北波多小だより	令和8年7月13日発行 文責 校長 庭木 繁久
---	-------------------	---------	----------------------------

小中連携教育の充実

北波多は、これまでに佐賀県教育委員会の指定を受けて、「小中連携による学力向上推進地域指定事業」に取り組んできました。このことにより、多くのことを学び、大きな財産を得ることができました。

その学びを活かし、持続可能な小中連携の取組となるように、継続して取り組んでいるところです。

先日は、小学校の全学級の授業を公開し、中学校の先生方に参観していただき、一緒に授業研究会を行いました。本校の研究テーマであるユニバーサルデザインを取り入れた授業づくりについて、研究会でも話題になりました。

このように、小中学校が校種の壁を越えて繋がることで、同じ土台で話し合えることは、小中連携の取組の成果だと思います。小学校1校、中学校1校と小中学校が連携するには、とても取り組みやすい環境にあります。今後も互いの強みを活かし、子供たちのために互いに学ぶ機会を積極的に作りたいと考えています。



学校支援ボランティアがスタートしました！

今年度も学校支援ボランティアの皆様から協力をいただきながら、いろいろな活動を進めさせていただいています。本当にありがとうございます。

6月は、「読み語り」「折り紙教室」がスタートしました。読書ボランティアの皆様の優しい温かな語り口調に、子供たちの心も引き付けられています。

折り紙教室では、一つ一つ丁寧に折り方の指導をしてくださり、参加した児童は真剣に取り組んでいました。今後の折り紙教室にも多くの児童が参加してくれることを期待しています。



また、7月1日（水）には、ベルマークの集計をしていたきました。ベルマーク集計は、1つ1つ手作業で丁寧に時間をかけながら行っていただきました。本当に御協力ありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。

なお、インクカートリッジ（純正品のみ）の回収ボックスもありますので、御家庭にありましたら御協力ください。



充実した夏休みに向けて

夏休みは、子供たちの健康増進、自主性や自発性の育成、趣味の伸長、家庭における人間関係を深めるよい機会です。子供たちが有意義に過ごしていくためにも、生活目標をはっきり立て、実践させることや、夏休みだからこそその体験や活動を経験させるとともに、規則正しい生活に努めることが大切です。

また、楽しい地域の行事等もあるかと思いますが、「夏休みのよい子の暮らし」をお子さんと一緒に確認していただき、事件や事故（特に水難事故）等に合わないよう御家庭でも「命を守る」ための指導をお願いします。

R7 年度全国のインターネット利用状況アンケート結果では、「インターネットを利用する」と回答した児童生徒は、99%という結果でした。

利用内容については「スマートフォン」のインターネット利用者（小学生）では、「動画視聴」が 74.2%で最も多く、次いで「コミュニケーション（SNS、メール等）（LINE、Instagram、X、Facebook 等）」が 68.2%、「ゲーム」が 66.5%、「検索・調べもの」が 62.7%、「音楽を聴く」が 46.5%となっています。

平日1日あたりの利用時間は、全国的に年々増加傾向にあります。インターネット活用は、とても便利で生活を有意義にしてくれる側面もありますが、使い過ぎると体への影響や体調不良の原因にもなりますので、夏休み中は、このことも考慮され、御家庭でルールを決めて利用するように御指導をお願いします。

1学期もあと少しで終わろうとしています。子供たちは、夏休み前で楽しみな気持ちで溢れています。残りの期間は、素敵な夏休みを迎えられるように、また事故や怪我等がないように、学校でも日々の指導を大事にしていきたいと思います。

《夏季休業中の主な行事予定》

7 月

21日（火）個人懇談会予備日（～22日）
21日（火）図書貸出（10:00～12:00）

7/23・7/27・7/30

【4日間】



8 月

8日（土）～16日（日）学校閉庁日

※詳細は、6/24 発出のはなまるメールを御確認ください。

2学期の始業式は、9/1(火)です。